

こんな啓発活動をしています・・・

(教職員向け難聴理解啓発研修)

「聴覚障害児の理解と支援」

- ・きこえの仕組みと難聴について
- ・難聴疑似体験
- ・聴覚障害児が学習・生活上困ること
- ・配慮と支援の方法
- ・視覚支援教材の紹介

(児童・生徒向け難聴理解啓発授業)

「聞こえにくいってどんなこと」

- ・きこえの仕組みと難聴・補聴器について
- ・聞こえにくくて困ること・してもらってうれしいこと
- ・手話クイズ

(保護者向け研修会)

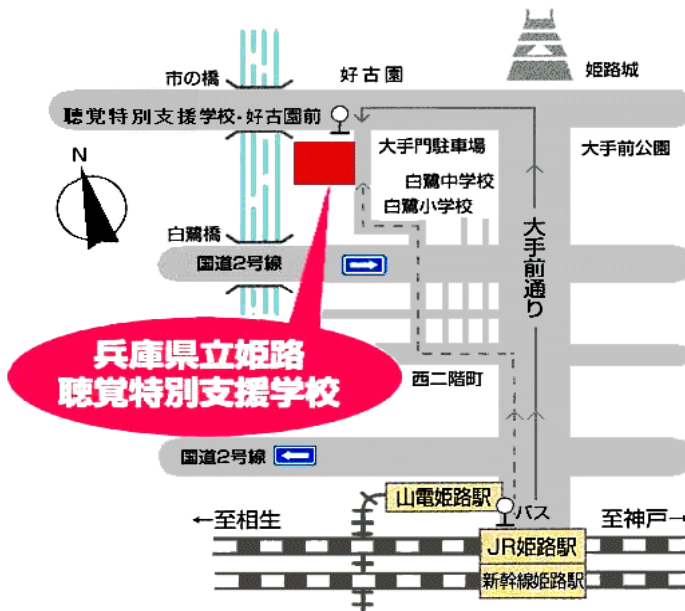
- ・音の聞かせ方
- ・言語習得の素地づくり
- ・手話言語条例と手話単語
- ・難聴幼児の心理
- ・話しかけ方の工夫、他



本校では、障害の程度に関わらず、きこえにくさが原因で、発音や言語習得に課題を抱えるお子さんへの支援や学校園に対しての相談支援を行います。

ことばの遅れには、聴覚・知的・情緒などさまざまな問題が背景にあることが珍しくありません。それによって支援の方法、支援を行うのに適した機関が異なります。きこえにくさが認められない場合は、他機関をご紹介することもできます。

きこえやことばに関して支援を必要とする乳幼児児童生徒がいらっしゃいましたら、どうぞご相談ください。相談は無料です。



J Rおよび山陽電鉄姫路駅より徒歩15分
神姫バス「姫路駅(北口)」より乗車し
「聴覚特別支援学校・好古園前」下車すぐ

きこえとことばの相談



兵庫県立姫路聴覚特別支援学校

聴覚支援センター



〒670-0012 姫路市本町68
TEL 079-284-0331
FAX 079-222-5237

相談日時：平日 9:00～17:00 予約制
(まずはお電話下さい。平日でも本校が休業日の場合がありますのでお確かめ下さい。)

メールアドレス himeji-shn-sup@hyogo-c.ed.jp

ホームページ 学校名で検索して下さい。

姫路聴覚特別支援学校による支援

年齢	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
在籍	保育相談部			幼稚部			小学部					中学部			高等部		専攻科			
地域支援	補聴相談																			
	乳幼児教育相談						通級指導教室（通常学級在籍者対象）													
	教育相談・進路相談																			

乳幼児教育相談

聴覚に障害のある乳児から就学前(5歳児)のお子さんとその保護者に対して、次のことを目標に相談支援を行っています。

- 愛情と信頼感に基づいた、安定した親子関係を育てる。
- 心身の健康や人との関わり、基本的な生活習慣など、子どもの全体的、総合的な発達を図る。
- 通じ合うコミュニケーションを大切に、言語の素地を作る。
- 聴力の把握をしながら、補聴器等の調整をし、聴覚活用を促す。
- 育児についての情報を提供し、ともに考える。



学齢期補聴相談・教育相談

小・中学校及び高等学校、特別支援学校等に在籍している聴覚障害児童・生徒とその保護者へ、次のようなことに関する相談支援を行っています。

- 聴力の測定
- 補聴器の調整
- 言語・コミュニケーション
- 発音
- 学習
- 進路



通級による指導

小・中学校の通常学級に在籍している聴覚障害児童・生徒を対象に、上記の内容で、週1～2時間程度の通級指導教室も行っています。

園所、小・中学校、高等学校等への相談支援

聴覚障害幼児・児童・生徒とかかわる学校や先生方へ、次のようなことに関する相談支援を行っています。

- 学習指導
- 言語指導
- 発音指導
- 進路指導
- 聴覚管理
- 情報保障
- 校内研修への協力
(障害理解・支援の方法・合理的配慮)
- 児童・生徒向け難聴理解のための授業

